

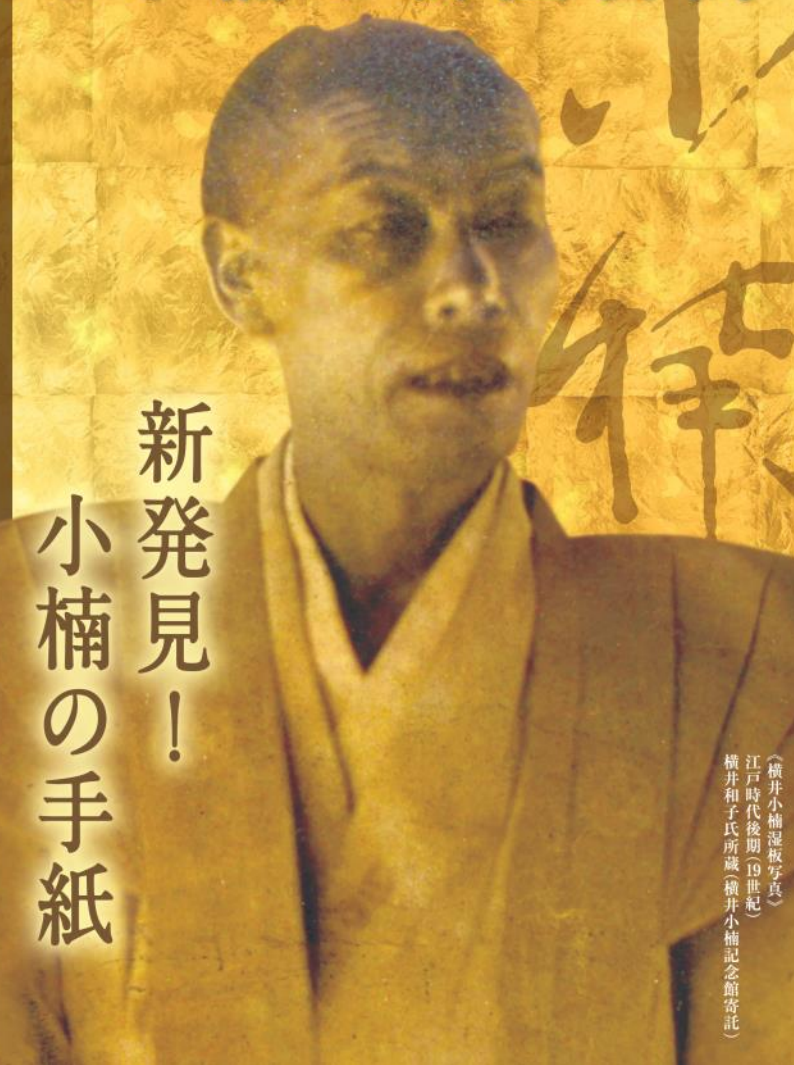
# 土佐の龍馬 肥後の小楠

土佐から  
来たぜよ！



(坂本龍馬湿板写真)(複製)  
慶応2年または3年(1866/67頃)  
高知県立歴史民俗資料館画像提供

## 龍馬記念館所蔵品と小楠の新出書簡



新発見！  
小楠の手紙

(横井小楠湿板写真)  
江戸時代後期(19世紀)  
横井和子氏所蔵(横井小楠記念館寄託)

2017年

4月8日(土)ー5月14日(日)

〔前期〕4月8日(土)ー4月23日(日)

〔後期〕4月25日(火)ー5月14日(日)

熊本県立美術館「本館」

2階展示室第1・2室

〒860-0008 熊本中央区二の丸2番

Tel 096-3521211(代表) Fax 096-326-1512

http://www.museum.pref.kumamoto.jp

〔開館時間〕9時30分ー17時15分(入館は16時45分まで) 月曜休館

ただし、4月17日(月)は障がいのある方々の鑑賞デーとして開館。5月1日(月)は開館。

〔観覧料〕一般800円(600円) 大学生600円(400円) ※( )内は前売り、20名以上の団体料金

■別棟との共通観覧券 一般900円(700円) 大学生700円(500円) ※( )内は20名以上の団体料金

※高校生以下無料・障がい者手帳をお持ちの方無料

主 催 熊本県立美術館 熊本日日新聞社 RKK熊本放送

共 催 高知県立坂本龍馬記念館

特別協力 横井小楠記念館 竹田市立歴史資料館 高知県立歴史民俗資料館

※作品保護のため会期中に展示替えを行います。※高知県立坂本龍馬記念館の所蔵品は複製が主となっております。

# 土佐の龍馬 肥後の小楠

龍馬記念館所蔵品と小楠の新出書簡



今年二〇一七年は、幕末の志士・坂本龍馬の没後二五〇年。これを記念して、高知県立坂本龍馬記念館の所蔵品を一堂に展示いたします。

本展の主役となる龍馬は、天保六年（一八三五）に土佐藩の郷士・坂本家の二男として誕生。青年時代は剣術修行に励み、嘉永六年（一八五三）四月には江戸の北辰一刀流千葉定吉の道場に入門しています。その二ヶ月後、アメリカ東インド艦隊の司令長官ペリーが軍艦四隻を率いて日本へ来航。龍馬の視野は世界へと広がっていきます。

文久二年（一八六二）には土佐藩を脱藩し、勝海舟の門人となりました。そこで航海術を学び、海運・貿易の商社である「海援隊」（前身は亀山社中）を組織しています。また、海運に従事しつつ、対立していた薩摩藩と長州藩の間を仲介し、薩長盟約を実現しました。さらに、大政奉還にも尽力しています。しかし、慶応三年（一八六七）に京都で暗殺され、三三歳の生涯に幕を閉じました。



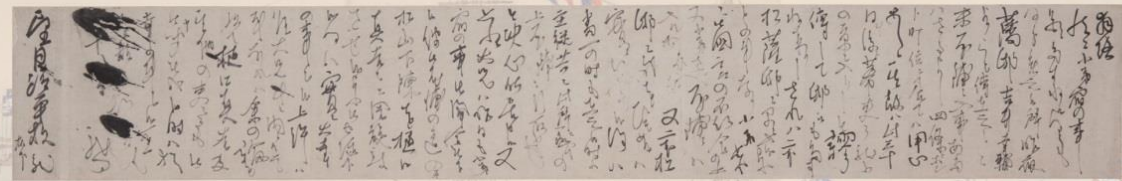
板倉槐堂筆《梅椿図（血染掛軸）》（複製）  
慶応3年（1867）高知県立坂本龍馬記念館所蔵  
※高知県立坂本龍馬記念館の所蔵品は複製が主となっております。



坂本龍馬佩用《脇差 銘（表）備前国住長船二郎左衛門尉勝光 左京進宗光（裏）永正二年八月吉日）永正2年（1505）個人所蔵



ウィリアム・ハイン画《ペリー肖像》1856年  
守屋壽コレクション 個人所蔵  
広島県立歴史博物館寄託

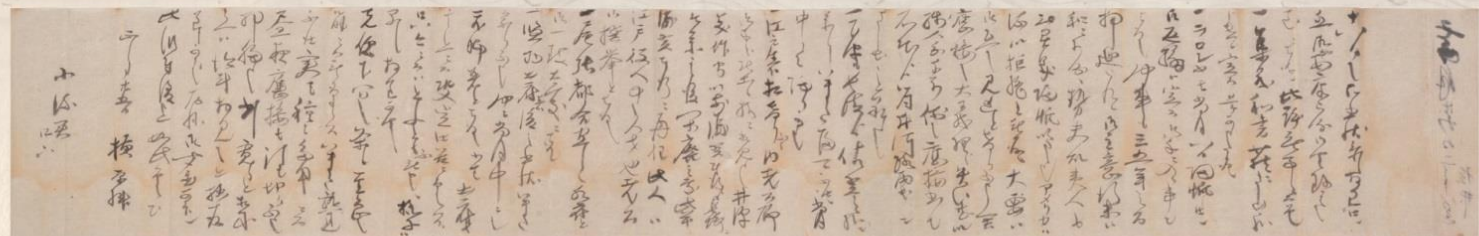


《坂本龍馬書簡》慶応3年（1867）高知県文芸協会所蔵 高知県立歴史民俗資料館寄託 ※4月17日（月）まで展示



堀口貞明編《米艦渡米記念図》（部分）嘉永7年（1854）頃  
横浜開港資料館所蔵 ※4月25日（火）から展示

本展は、高知県立坂本龍馬記念館の所蔵品を中心に、龍馬の事績をご紹介します。熊本会場では、龍馬が訪れたことがある、熊本藩の儒者・横井小楠にスポットをあて、岡藩の同志・小河一敏に宛てた新出書簡を核にして幕末の肥後について特集します。龍馬と小楠が生きた幕末は、社会が大きく転換していく、いわば激動の時代でした。時代のうねりの中で、国事に奔走した二人の足跡を辿ります。



《横井小楠書簡》安政元年（1854）個人所蔵 竹田市立歴史資料館保管

## 関連イベント

**特別講演会①**  
「龍馬は今も生きている」  
日時：4月8日（土）11:00～12:00  
講師：高知県立坂本龍馬記念館 学芸課長 前田由紀枝氏  
会場：本館講堂  
※事前申込不要、参加無料。

**特別講演会②**  
「坂本龍馬の手紙を読む一その面白さー」  
日時：5月6日（土）13:30～15:00  
講師：京都国立博物館 学芸部 上席研究員 宮川禎一氏  
会場：本館講堂  
※事前申込不要、参加無料。

**ミュージアムセミナー**  
「発見！ 横井小楠の新出書簡」  
日時：5月14日（日）14:00～15:00  
会場：本館講堂  
熊本県立美術館学芸員 宮川聖子  
※事前申込不要、参加無料。

**子ども美術館**  
「君にも読める坂本龍馬の手紙」  
日時：4月16日（日）10:30～12:00  
会場：本館講堂  
※当日受付40名、参加無料。大人は要観覧料。

後援／熊本県文化協会、熊本県美術家連盟、熊本県市町村教育委員会連絡協議会、熊本県園画工作・美術教育研究会、熊本県高等学校教育研究会美術・工芸部会、熊本県高等学校文化連盟、熊本県博物館連絡協議会、NHK熊本放送局、エフエム熊本、FM791  
●前売券は、びぶれす熊日プレイガイド、チケットぴあ【Pコード：768-158/セブンイレブン、サンクスほか】、ローソンチケット【Lコード：82992/お客様インフォメーション0570-000-777（10:00-20:00）】、イープラス【http://eplus.jp/ファミリーマートほか】、セブンチケット【http://7ticket.jp】、JTB・JTB総合提携店、県庁売店、熊本市役所売店、長崎書店、サンリアシテックまなん、染織工芸サロン和の園、熊本市内各大学売店、各プレイガイド、熊日販売店、熊本県立劇場などで販売。

**交通案内** ※「熊本地震」の影響により通行規制が行われています。  
○J R / 熊本駅から熊本城周遊バス（通称しろめぐりん）で「熊本城二の丸駐車場」下車、歩いて3分。上熊本駅からタクシーで10分。  
○市 電 / 「熊本城・市役所前」または「花畑町」下車、歩いて15分。  
○バス / 交通センターから歩いて15分。または熊本城周遊バスに乗り換え「熊本城二の丸駐車場」下車、歩いて3分。  
○空 港 / 阿蘇くまもと空港から空港リムジンバスで交通センターへ、センターから歩いて15分。  
○駐車場 / 二の丸駐車場（有料）、三の丸第2駐車場（有料）。



**同時期開催**  
細川コレクションI 特集  
「震災と復興のメモリー@熊本」  
日時：4月14日（金）～5月21日（日）  
会場：別棟展示室

KUMAMOTO PREFECTURAL MUSEUM OF ART  
**熊本県立美術館**  
本館 〒860-0008 熊本市中心区二の丸2番  
TEL.096-352-2111 FAX.096-326-1512  
<http://www.museum.pref.kumamoto.jp>